

尾張旭市営バスに係る 小規模見直し検討について



尾張旭市都市整備部都市計画課

平成30年8月8日（水）

1. 検討の背景

新たな課題の発生

課 題	内 容
平成28年4月1日の運行内容変更以降に寄せられた要望	バス停の新設等
休日の遅延（交通集中による渋滞）	休日（特に土曜日）の一部の便において遅延が発生

以前からの案件



案 件	内 容
車いす利用者への対応	車いす利用者対応の仕組みの検討
利用者への運行状況等の情報提供（バスロケーションシステム）	利用者へリアルタイムでの運行情報提供



上記に対応するため小規模見直し検討を実施

2. 現在の状況

(1) 平成28年4月に運行内容変更

- ・ 運行頻度の向上（日祝日運行、平日9便/日・土休日5便/日、平日の運行間隔60分に1本）
- ・ 定期乗車券導入（1か月3,000円）
- ・ 新規乗り入れ（西：本地住宅、愛知医大 東：森林公園、多世代交流館）
- ・ 車両を6台に増車。デザインを一新

(2) 平成29年1月にダイヤ改正

- ・ 平日の遅延運行が頻発したため、実態に即して平日の運行間隔を「60～70分程度に1本」とするようダイヤ改正



- 平日の遅延運行は9割減少。
- 利用者は大幅に増加。
(H28年度：200,168人、H29年度：229,849人)



運行内容変更は
一定の成果を
もたらしている状況

今回の小規模見直しは・・・

- 現行ルートを基本
- 所要時間に影響を及ぼさない
「小規模な見直し」を検討対象とする。



3. スケジュール

- 平成30年8～9月
 - ・ 遅延調査
 - ・ 利用者意見交換会
- 平成30年11月
 - ・ 地域公共交通会議（検討状況報告）
- 平成31年1月
 - ・ 地域公共交通会議（検討結果報告）
- 平成31年1月～
 - ・ 検討結果を踏まえて改正に向けた事務